

エアコンや扇風機からの 火災に注意してください!!

気温が上がるこれからの時季は、エアコンや扇風機の火災が増えるおそれがあります。白河地方広域消防本部管内ではエアコンや扇風機が原因の火災は発生していませんが、NITE＝独立行政法人製品評価技術基盤機構によりますと、昨年3月までの5年間に全国で373件報告され、5名が死亡しています。



【どんな火災が起きているの?】

- ☆ 扇風機の長期使用により、内部の電気部品が劣化してスパークし、住宅を全焼する火災が発生した。
- ☆ 扇風機の長期使用により、内部配線が首振り機能などで繰り返し折り曲げられることで断線し、スパークが発生し、扇風機本体から発火した。
- ☆ エアコン洗浄時に内部のモーター部分へ洗浄液が付着したため、モーターの電気部品がスパークし、エアコン及びその周辺を焼損する火災が発生した。

【こんな扇風機に注意!!】

- ・ スイッチを入れても、羽根が回らない。
- ・ 羽根が回っても、回転が異常に遅かったり不規則だったりする。
- ・ 羽根が回転するときに異常な音や振動がする。
- ・ モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- ・ 電源コードが折れ曲がっていたり破損したりしている。

焦げくさい臭いや異音、振動があり動作が不安定になる、部分的に熱くなる等、平常時と違う様子がある場合は、扇風機の使用を中止して電源コードを抜き、購入店またはメーカーの修理窓口に相談して下さい。



【こんなエアコンに注意!!】

- ・ 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・ 焦げくさいにおいがする。
- ・ ブレーカーが頻繁に落ちる。
- ・ 室内機から水漏れがする。

異常な音や振動、臭いなどの異常を感じたらすぐに使うのをやめ、コンセントから電源プラグを抜いて、メーカーや販売店に相談しましょう。また、エアコンの洗浄は、購入店または修理窓口に相談しましょう。